

【 6次化商品開発による農家所得の向上 】

部署 : 営農販売課

<取組みの概要>

甘夏【規格外品】・あまおう【5月の最盛期】・元岡とまと【規格外品】をピューレ加工品として、**食品業者に原料供給を行い、規格外品の商品化と農家所得の向上**を達成します。

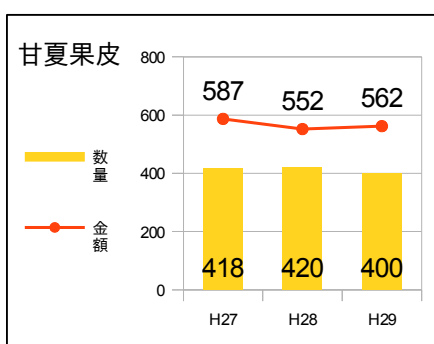
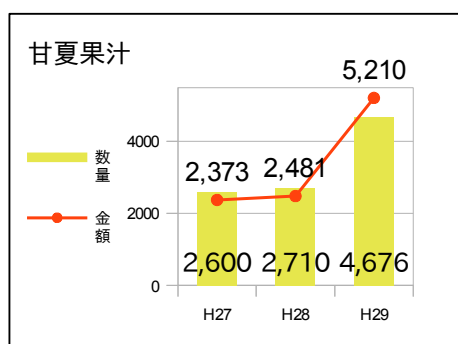
<事業化(プロジェクト化)成功のポイント>

●JAが取り扱う**青果物の規格外品の活用**

福岡市や学校給食活用協議会と連携しながら、学校給食納入業者と開発研究を進め、規格外品の有利販売による農家所得向上を図りました。

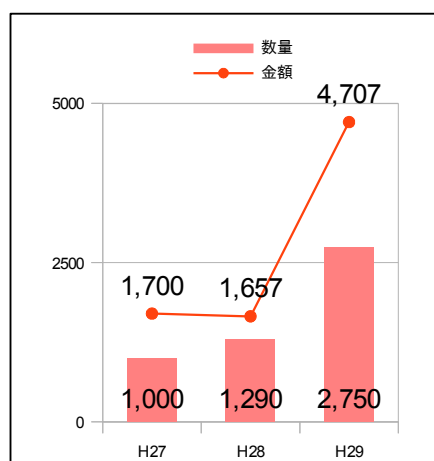
<農家のメリット・農協のメリット>

●甘夏 (平成 25 年から)



H25 年度「このしま加工部会」(5 農家)設立に伴い、以前まで自家消費や利用していなかった規格外品が、加工品を取組む事により、6,788 千円の農家所得向上となりました。

●あまおうピューレ (平成 24 年から)

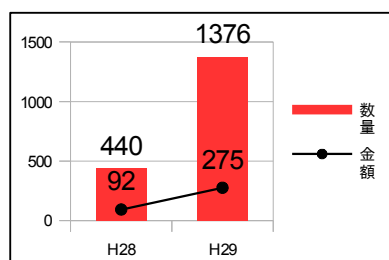


自家消費や利用していなかった規格外品を H24 年度産から加工用として出荷開始し、28 年度産あまおうピューレ(15 t)を糸島みるくぶらんとへ販路拡大、加工用として 22.2 t の出荷実績となりました。このことで部会反収 4.3 t (前年産より 0.9 t 増)となり、部会販売高 403 百万円(前年産より 84 百万円増)とすることができました。



このほかにも、あまおうラテ、あまおうカステラ、あまおうタルトなど...

●元岡トマト (平成 28 年から)



規格外品のトマトを使用して、ケチャップを製造しました。イベントや催事などにて販売、元岡とまとの産地 PR も図れました。